

明日に 向かって

明日に向かって

多治見陶都ライオンズクラブ

広報誌

2000

Vol.

11

2000年6月発行



CATS

■ アンドリュー・ロイド＝ウェバー 製作・演出 浅利 慶太
■ T.S.エリオット "Old Possum's Book of Practical Cats" 原作
主権 劇団四季 / 中白新聞社 / 東海テレビ放送
—— 後援 愛知県 / 名古屋市 ——

協賛 積水ハウス / アラクス

新名古屋ミュージカル劇場 柿落とし公演
NEW NAGOYA MUSICAL THEATER

2000年3月まで
延長決定!

この衝撃が、あなたを変える。

BY ARRANGEMENT WITH THE REALLY USEFUL GROUP LTD. ORIGINAL LONDON PRODUCTION PRODUCED BY CAMERON MACKINTOSH AND THE REALLY USEFUL COMPANY LIMITED.
DIRECTED BY TREVOR NUNN, CHOREOGRAPHED BY GILLIAN LYNNE, DESIGNED BY JOHN NAPIER, LIGHTING DESIGNED BY DAVID HERSEY.

劇団四季



皆でひろめよう奉仕の輪
内には「家族に向かってウィサーブ」

1999年度会長
奥村元司

この「明日に向かって」が発行するころには2000年度が新たにスタートしていることと思います。

思えば昨年7月に「皆でひろめよう奉仕の輪」内には「家族に向かってウィサーブ」と二つの目標をかかげスタートし、今ようやく一年間が終わることができました。振り返ってみれば、ボーイスカウトとの共催の奉仕活動は残念ながら雨で流れましたが、10月の陶生苑の清掃、又11月に保健環境保全委員会主催で行われた環境作文コンクール、この作文コンクールには市内の中学2年生の皆さんの作品から500有余もの応募をいただきました。生徒達の大人に対する見目が大変厳しいことを作文の中からも読み取ることができました。

又、今年度最大の行事は、8年目で初めての家族例会で、12月23日「ちょっと素敵なクリスマス」を劇団四季の「キャッツ」又、例会場を名古屋観光ホテルの最上階で催し、家族と一緒に楽しい一日を過ごすことができました。

2月第一例会においては「温故知新、目と耳からだ全体で感じよう」の津軽三味線の鑑賞、4月第二例会は、笠原町で「触れてみよう元気な笠原町」、その節には笠原町のメンバーの皆さんには大変お世話になりました。

6月のさよなら例会「多治見美濃焼太鼓鑑賞」、あの迫力には大変感動し、一年間の締めくくりとしては最高であったと思います。計画委員会の皆さんには本当に一年間ありがとうございました。

この他にも各委員会が充実した活動を行って頂き本当にありがとうございました。

我々ライオンズクラブも今の経済情勢の中でのアクティビティを色々と考えていかなければならないかと思えます。

いよいよ西暦2000年、L加藤（照）会長を始めとして、役員及びメンバー皆様方の益々の御活躍を期待しております。

最後に私共一年間にわたり会員皆様方の御協力に感謝し、御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



もっと知ってよライオンズ

2000年度会長
加藤照男

2000年そして来年度は10周年という大事な年に会長に就き、私ごとき半端者が無事1年間やって行けるかと非常に不安に思っております。しかし乍ら出航してしまった以上役員及び会員の皆様方の助けをかりながら無事着港するよう頑張っていきたいと思っております。

今年度のスローガンとして「ゴメン。今日は例会です。もっと知ってほしいライオンズ」と掲げました。これは出席率の向上と今迄以上に地域社会に密着したライオンズになるようにとの想いからです。

今年11月には暫くおこなっていなかった一泊移動例会を鳥羽において実施、地引網など色々趣向を取り入れながら、会員皆様方の親睦を図ろうと計画委員会の方々が頑張っておられます。又、環境作文コンクールなど年々と応募の数も増え着実に成果が実って参りました。今迄になかった新しい型のアクティビティなど、各委員会の方々が努力され活動されております。

力不足の私ではありますが、メンバーの皆様方の御協力、御援助をいただきまして一年間無事にやっていけるよう一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。



1年を振り返って

計画委員会

委員長 大嶽利彰

年度当初の理事、委員長会議の席上奥村会長の「とにかく、個性をつけて下さい。画期的なアイデアを出して下さい。」の一言によって委員会はスタート。回数を重ねて案を出し合い委員会の基本方針をクラブの目的の一つである「友情、親善、相互理解のきずなによって会員の融和を図る」を目指すものとするに決定！7月、10月、12月、2月、4月、6月の6回の例会を担当させていただきました。7月「2クラブ合同のゾーンチャーマン公式訪問」。10月（奉仕例会）「たじみ陶生苑の清掃活動、そしてメンバーの円茶寮での食事会」。12月（家族例会）「ちょっと素敵なクリスマスようこそ家族例会へのミュージカル鑑賞、名古屋観光ホテルでの食事会」。

2月（チャーターナイト例会）「温故知新目と耳からだ全体で感じよう！津軽三味線の鑑賞、親睦会」。4月（移動例会）『触れてみよう元気な笠原町！！の潮見公園でのリサイクル委員会の講演後の大バーベキュー大会』。

6月（さよなら例会）「多治見美濃焼太鼓鑑賞、懇親会」。例会の他にも「国民文化祭への鉢植えによる協力」もありました。

家族例会にお孫さんの手を引いて参加していただいたK会員、参加された会員の奥様方の笑顔、真剣に聞いて頂いた津軽三味線、子牛をバーベキューするために回しつづけていただいたW会員、食材王のK会員、料理、お酒の知恵を出しつづけていただいたY会員、書き続けたら会員全員になりそうです。まさにクラブ会員全員に御協力をしていただき開催させていただきました。委員会一同深く感謝申し上げます。そして勝手な委員会の案を認めていただいた会長、幹事、会計以下理事の皆様重ねて深く感謝申し上げます。そんな1年間を楽しく過ごさせていただいた計画委員会です。感謝…



第7回環境問題作文コンクールをふりかえって

保健環境保全委員会

委員長 前田重宏

奥村会長のもと保健環境保全委員長という大役を仰せつかった時、あの列島改造からバブル絶頂の時代に向け、土木屋として自然破壊の最先端でやりたい放題やってきた私自身、はたして“環境問題”をおこがましく語る資格があるだろうか？恐る恐る戸惑いを感じながらこのテーマに取り組んだ次第でありました。作文依頼に各中学校を訪問。先生方から環境問題への取り組みについて話を聞き、学校単位だけでなく地域と一体になってゴミ問題を大きく取り上げ、子供たち自ら、日常生活の中で当たり前のこととして取り組んでいるということを知り、感動と同時に非常に後ろめたいものを感じたことを覚えています。又、1人でも多くの作文の応募があるよう努力することが私に与

えられた使命だと感じ、この時初めて“作文コンクール”を「きちんとやらなければ！」と決断した次第であります。おかげで先生方はじめ皆さん方からの温かいご協力により多数の応募を頂く事となりました。多くの作文を読み、子供達が環境問題を通して、鋭い視線で私たち大人社会を見ている事、自分達の将来を非常に心配し『住み良い環境づくり』に真剣に自ら取り組んでいる事々々、21世紀を担う若者たちの力強い姿勢を感じるとともに、教えられることばかりでした。彼等子供達の将来の為にも私たち大人が、特に企業を営む者として『環境づくり』に積極的に取り組むことこそが大きな責務でないかと思いました。

私たち建設業界におきまして最近、河川、砂防工事等において、現場及び周辺の生態系の調査、保護、復元といった取り組みをはじめております。今後、私自身この子供たちの真剣な眼差しを心と背に感じ乍ら『環境問題』に積極的に取り組んでいかなければと決意を新たにしているところであります。

最後になりましたが、奥村会長はじめ役員の皆様、委員会の皆さんの深いご理解とご協力に心から感謝申し上げます。



9年間の皆出席表彰を終えて

教育社会福祉委員会

委員長 村井和夫

今年も奥村会長の元に9年間の皆出席の表彰を行いました。

歴代の会長、幹事さんに大変ご無理を申して表彰式に行っていました。御苦労さまでした。小生も3校写真撮影に同行して大変感激してまいりました。と言いますのは、小生が同行させていただいた3校の内、陶都中学校と南姫中学校では卒業のイベントの一環として当ライオンズクラブの表彰を行っていただきました。陶都中学校では卒業式の前日に卒業生全員が体育館で練習をかねて立志式が行われ9年間の皆出席と3年間の皆出席の表彰が行われ3年間は陶都中学校のPTAの役員の方が表彰されました。3年間で9年間では大変重みが違い厳粛な雰囲気の中で表彰式が行われました。又、南姫中学校では校長先生に出迎えていただき、尾関、丹羽両元会長でやはり卒業生全員の前で緊張して行ってきました。

表彰後尾関元会長がスピーチで、いかに9年間の皆出席が意義深いものかをスピーチされ、ライオンズクラブの活動についても述べられました。陶都中、南姫中では佐藤前会長、尾関元会長に大変わかりやすい祝辞とPRをしていただきました。

舞台の袖で足を震わせながら聞いておりました。将来ある若者を前に、ライオンズを大いにPRする絶好の機会だと思います。今でも表彰を受けた若者の1つの事をやり遂げた自信と清々しい笑顔が脳裏に焼き付いており、又来年も表彰できる若者が沢山いますように念じております。

最後に委員会の皆さん、その他のメンバーの皆さんの力添えありがとうございました。



奉仕活動と奉伺活動について

公衆・安全委員会

委員長 丹羽浩康

前会長職がやっと終わる！と思う間もなく、直ぐに公安委員長にさせられ、前々年の会長職の1年間どうも働きが悪かったのかと反省した。然し、酒の嫌いな私にとっても、頻繁に行われた移動例会は、非常に楽しいし、面白い例会であったと思っております。これは私と計画委員長の円さんだけだったのでしょか。愚痴は、これぐらいにして本題に入ります。

ライオンズのモットーは『We Serve我々は奉仕する。』然し、少々の雨で奉仕作業を中止するとは何ごとだ。土岐川清掃、クリーン作戦の



ことです。子供でもあるまいし。行動しての奉仕を私は心得ております。やらなきゃ駄目よ、暴風雨でもない限り。

それともう一つの奉伺活動について。ガバナー公式訪問行事はなっとらん。あんなタボケタ行事は廃止してほしい。ワザワザメンバーを集めてやる事じゃない。あれこそライオンズ行事の中で、最低、愚にもつかぬ行事であります。奉伺と奉仕を取り違えております。折角ガバナー始め参加者全員が暇さえして出席しているのに、アクビは出るは眠たいは、話にもならん。セレモニーと奉伺だけの会議では、私は出席したくありません。ライオンズの本意を忘れております。この有様で会員増加などと言うのは、茶番でしかないと思っております。

どうかライオンズは、奉仕活動をする団体であってほしい、奉伺活動はしない団体であってほしいと願うものであります。

我々、『多治見陶都ライオンズ』は奉伺することなく、ヒタスラに奉仕する会であり続けようではありませんか。

1年を振り返って

青少年レオクラブ
委員長 長谷川 幸生

私がレオ委員会を引き受け、何もわからない内に夏に入り、他のメンバーにいろいろ聞き、別に大変な仕事ではないよとの事で安心していました。暫くするとレオ自体の存続の危機ということで、レオに関係したメンバーがいろいろとガンバっているのではないか、私は、レオの例会に出てみようと思ひ声をかけると、例会が出来ない状態でした。そして8月に何とかレオの例会に出席したとき、2人か3人の重苦しいレオの例会でした。レオクラブがゼロから立ち上がろうとするその場にいたわけです。組織・目標・会員増強等問題が山積みの様に感じられました。10月を目標に定め、会員10名集める、ほんの1~2ヶ月の間にレオの存続が認められみんなの努力のかいあって、現在(9名+予定者)ほぼ目標を達成し、新たな目標に向かって進んでいます。例会もきっちり出来るようになり、強いレオクラブに成長したと思っています。私自身はレオクラブに対してほとんど力になってはいないのです。

が、青少年レオ委員会を通して、もっと青少年に関わってゆくべきではないかと思っています。青少年との関わりを増やし、共に笑い、悲しむことのできる若いクラブに成長できればと思います。新しく2000年より生まれ変わったレオクラブの例会にも参加して下さい。



血糖値をコントロールしよう!

アイヘルス委員会
委員長 水野 忠男



糖尿病網膜症と緑内障は、気がつかないうちに進行し、失明につながります。糖尿病は近年増加の一途を辿っています。我が国では、糖尿病患者は潜在者も含め約690万人あり我が年代では10人に1人は、糖尿病にかかっていると言われています。糖尿病網膜症での年間、約3,000人の失明者がある事実を知りました。大変ビックリした事でした。今年小型血糖値測定機を購入しメンバー1人1人が自分自身の血糖値を知り糖尿病の早期発見と予防に年4回くらい測定すると良いと思います。昨年1年間で網膜症による失明者は4,000を超えました。腎症により人工透析をするに至った人は10,000人を超えました。「メンバーの皆さん糖尿病をなめてかかっていると大変なことになるかねません。」



新入会員 紹介



長尾 純夫

先輩の皆様今日は、この度名誉ある多治見陶都ライオンズクラブに入会させていただくことになりました長尾純夫でございます。先輩方のお仲間に入れていただくことを大変嬉しく思っております。私は、市内赤坂町で造園業をさせていただいておりますが、3代目長尾造園頭首としてまだまだ未熟者であります修行しております。願わくは、皆様方のご指導と、今後の御交遊を末永くお願いいたします。

環境問題作文コンクール表彰



H11.11 環境作文コンクール



H12.3 9年間皆出席表彰



H12.4 旭ヶ丘児童公園植樹



H11.10 国際文化祭

あしあと 明日に向かって



H12.4 笠原移動例会



H11.10 陶生苑奉仕例会



H12.2 チャーターナイト例会